

AIDS UPDATE

No.17 2000.8.9

広島大学医学部附属病院

エイズ医療対策室

内線2941 (輸血部副部長室)

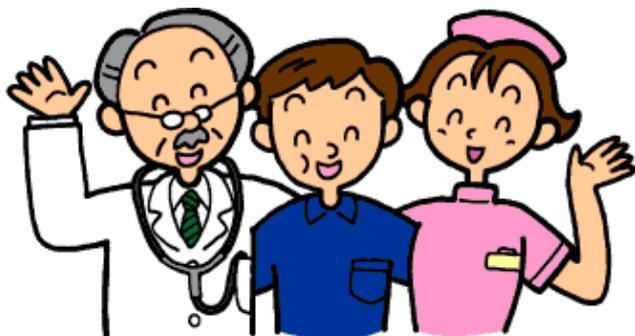
Internet:www.aids-chushi.or.jp

公開エイズ講演会

現在のアメリカのエイズ医療の最先端で、実際に患者さんのケアにあたり、またフロリダ州で医療従事者へのエイズ教育を担当しているスタインハート先生の講演会です。エイズ関連薬である遺伝子組み替え型ヒト成長ホルモン製剤のメーカーであるセローノ・ジャパン社との共催です。共同でブロック拠点病院となっている広島市民病院、県立広島病院のスタッフにも参加を呼びかけています。お誘い合わせの上、ぜひおこし下さい。

エイズ研究班の報告書 日本のエイズその医療体制

厚生省研究班、吉崎班の報告書の1つです。3年間の移り変わりをグラフで示しています。



エイズ研究班の報告書 チーム医療の理解と連携のために

おなじく吉崎班のなかのカウンセリングに関するグループのパンフレットです。広大病院では馴染みが少ないですが、心を支える「心理カウンセリング」そして、生活を支える「福祉(医療ソーシャルワーク)」が医療と一緒に、全体として包括的なケアのチームを作ることを目指しています。医療社会福祉部創設を模索している本院のスタッフにとっても、よいモデルになると思います。

Confronting HIV2000

抗HIV薬メーカーのグラクソ・ウェルカム社に当方から依頼して配布して頂きました。薬の宣伝はなく、医療者への教育的な役割が大きいと判断したためです。HIV感染症の基礎と臨床の進歩の一端が理解いただけると幸いです。



<ご意見募集>

◆ 「AIDS UPDATE」は今後も不定期に発行します。コピーは自由にして頂いて構いません。ご意見やご希望がありましたら輸血部までお寄せ下さい。[TAKATA, OE]

e-mail:takata@aid-chushi.or.jp